

### 4 - 3 新島・神津島付近の地震活動 Seismicity around Nijima and Kouzushima

防災科学技術研究所

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

新島・神津島付近では、1995年10月より活発な地震活動がおこっていたが、1996年11月～1996年3月にかけては比較的静穏であった。しかし1996年4月にはいると神津島北東沖で活発化し、特に4月12日～15日にかけて38個の地震が発生した。また、4月30日から5月7日にかけてはさらに活発化し、71個の地震が発生した。

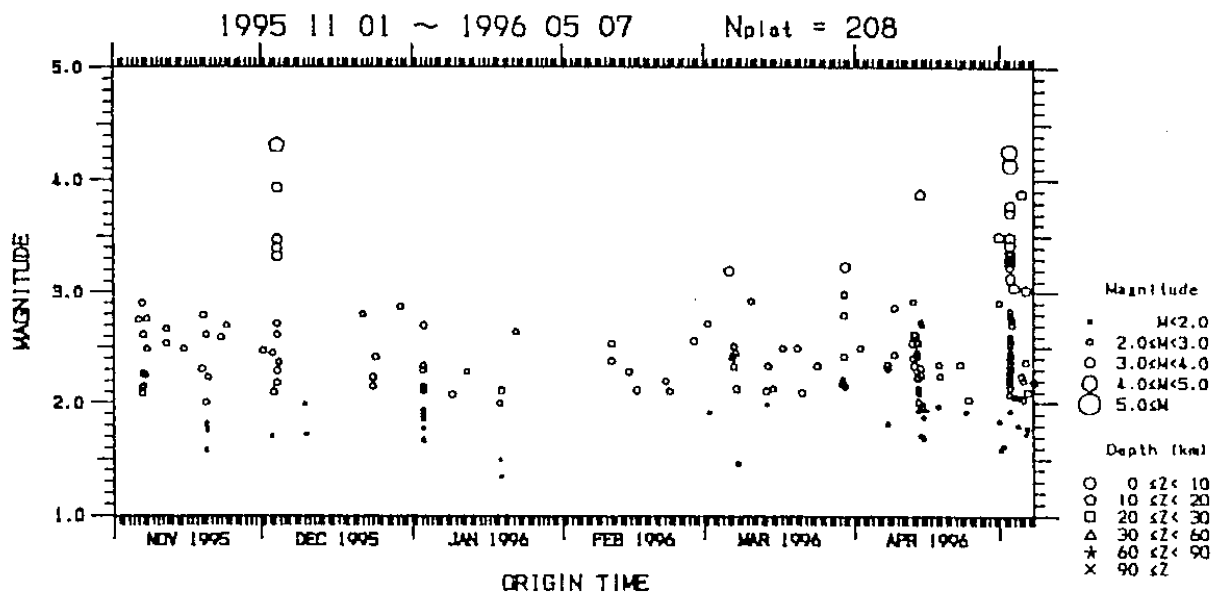
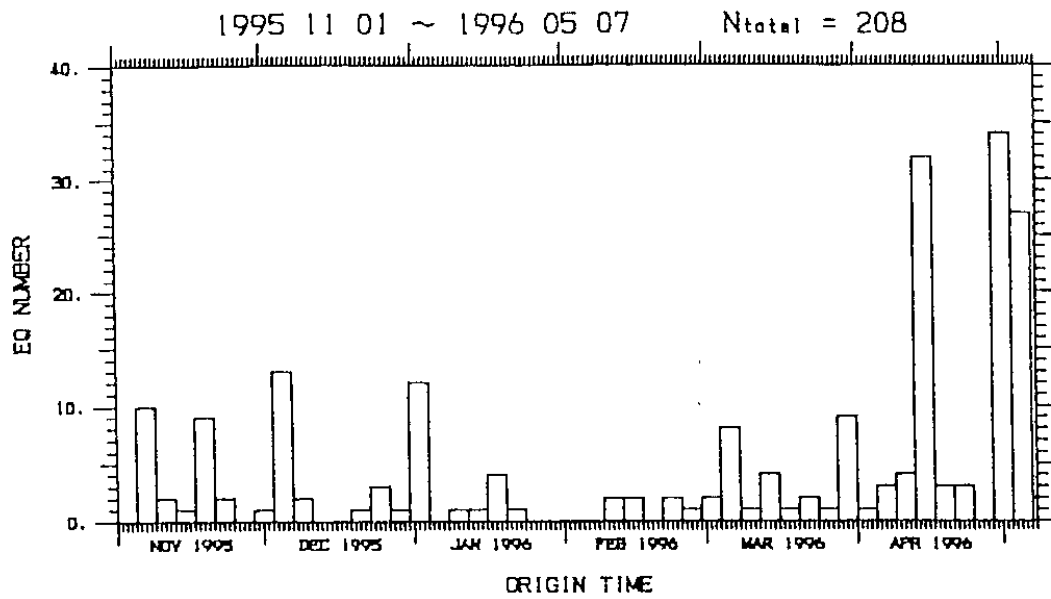
1995年11月～1996年5月7日にかけて発生したM4以上の地震は以下の通りである。

- 1 : 1995/12/04 06:49 M=4.3 新島北東沖
- 2 : 1996/05/02 21:56 M=4.3 式根島近海
- 3 : 1996/05/02 23:19 M=4.1 式根島近海
- 4 : 1996/05/07 13:00 M=4.0 新島北方沖

4月・5月の活動ともに新島・神津島間、式根島南西方で発生しており、1991年以来最大の活動であった1995年10月の活動の領域である神津島南西沖とは異なっている。ただし、1991年からの発生回数を見ると、1996年の活動は、長期的には定常状態にあると考えられる。

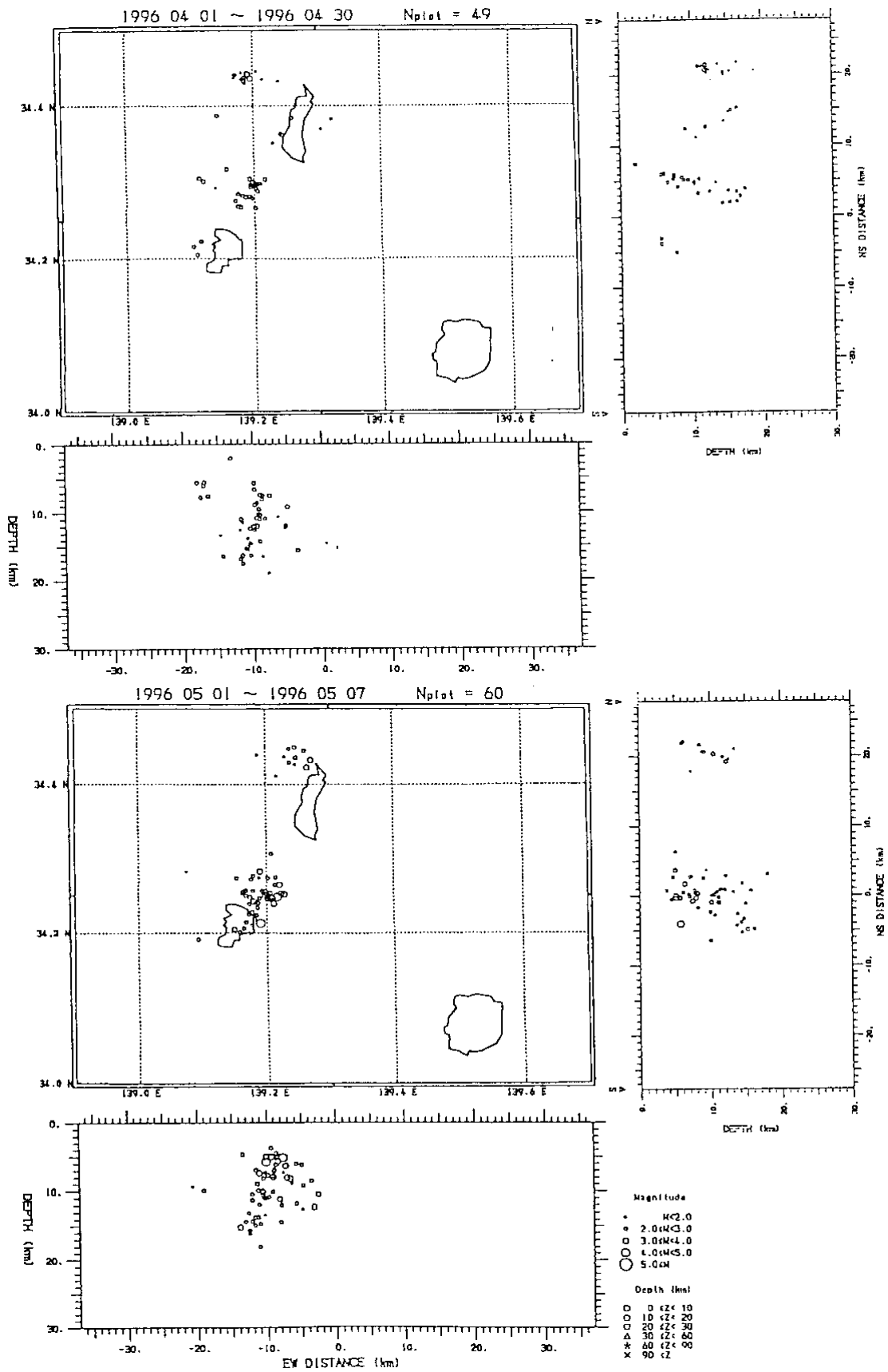
1996年4月1日～20日に発生した地震のメカニズム・およびP軸の分布を第3図に示す。これらのメカニズムをみると、北西-南東にP軸を持つストライクスリップとなっており、付近で通常発生している地震と同様のメカニズムをもっており、特異な現象は見られない。

(藤田英輔)



第 1 図 新島・神津島付近の地震発生回数およびM - T 図 (1995 / 11 / 1 ~ 1996 / 5 / 7)

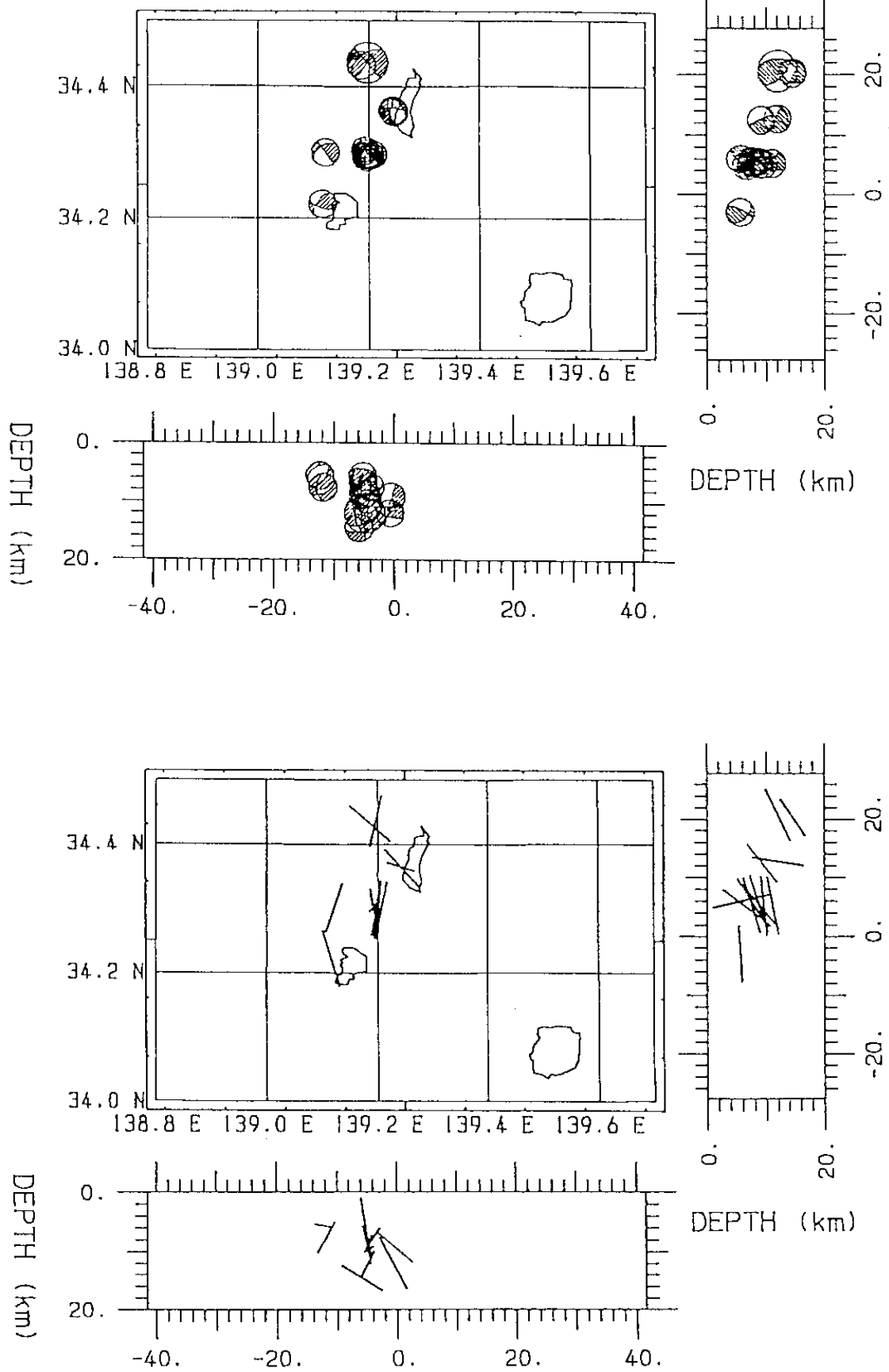
Fig. 1 Number of earthquakes and M-T diagram in Niijima-Kouzushima region (Nov. 11, 1995-May. 7, 1996).



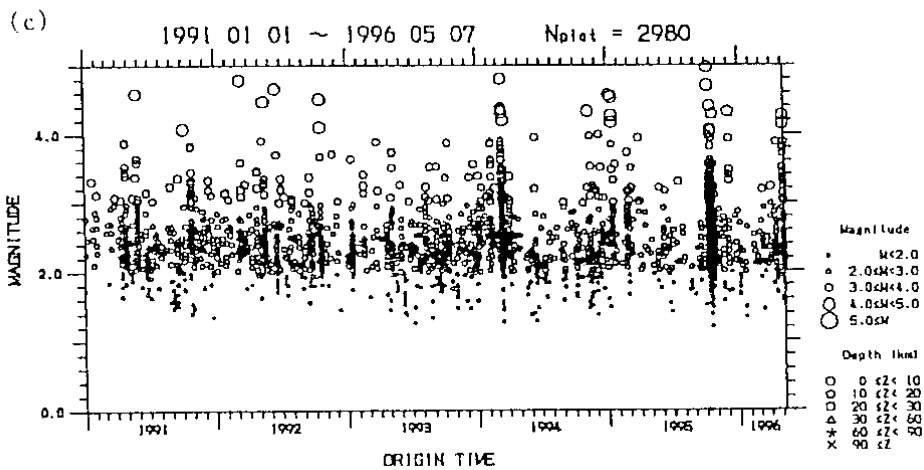
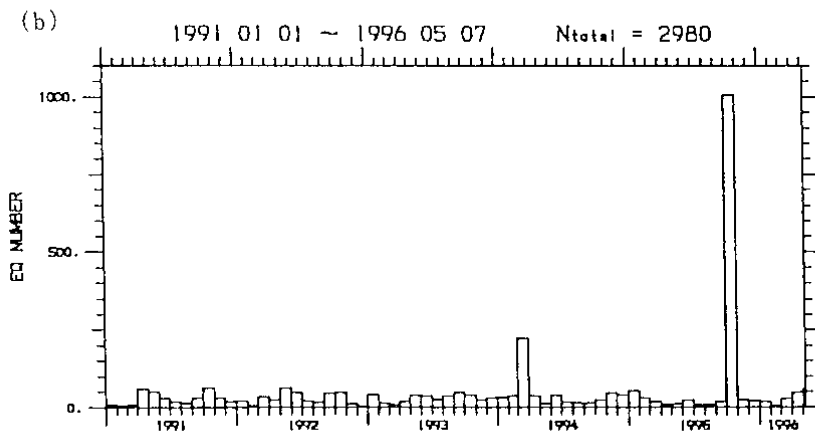
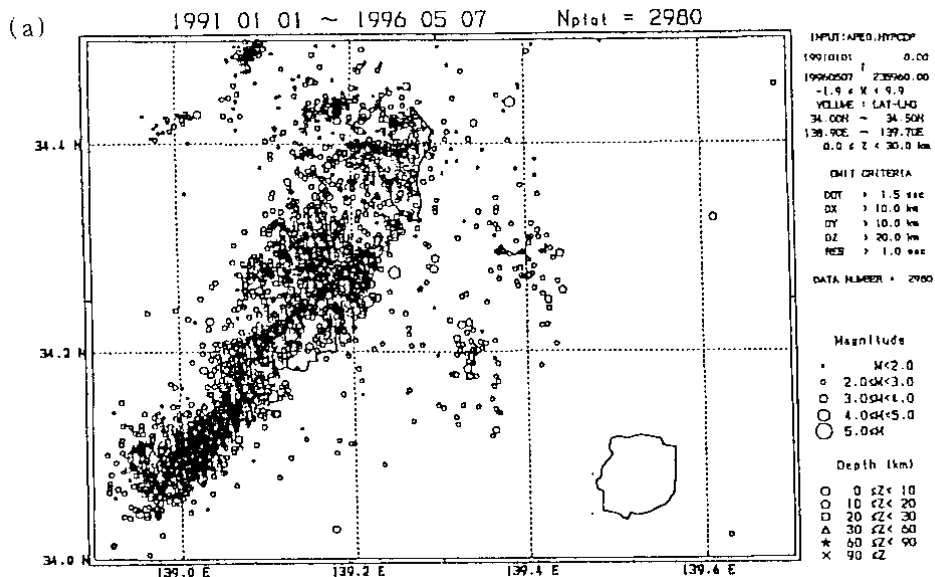
第2図 新島・神津島付近の震源分布図 (1996/4/1~4/30, 1996/5/1~5/7)

Fig. 2 Hypocentral distribution in Niijima-Kouzushima region (Apr.1, 1996-Apr.30 and May 1, 1996-May 7).

1996 04 01 ~ 1996 04 20



第3図 代表的なメカニズム解およびP軸分布図  
 Fig. 3 The distribution of typical mechanisms and P-axes.



第 4 図 新島・神津島付近の地震活動 (1991/1/1 ~ 1996/5/7)

(a)震源分布図, (b)地震発生回数, (c)M - T 図

Fig. 4 Seismic activity in Niijima-Kouzushima region (Jan. 1, 1991-May. 7, 1996)

(a) Hypocentral distribution, (b) Number of earthquakes and (c) M-T diagram.